令和6年度 国際学会派遣費用補助事業 募集要項

1 趣旨

国際学会派遣費用補助事業(以下「本事業」という。)は、琉球大学(以下「本学」という。) に在職する、女性研究者の研究力向上とキャリアアップの推進を目的に、国際学会での発表に必要な参加費及び旅費の一部補助をおこなう。

2 応募資格

以下、(1)から(3)すべてに該当するもの

- (1) 本学に在職する常勤の女性研究者(特任を含む教員)で、教授以外のもの。
- (2) 県外(国外含む) 開催の国際学会等で、本人が直接参加し、発表者として発表を行うもの。
- (3) 原則、下記の補助対象期間内までに帰任しているもの。
- 3 補助対象期間

令和6年4月1日から令和7年3月31日の間

4 募集人数・補助額等

募集人数:若干名

補助額:上限額10万円

※上限額内での補助とする。

補助対象経費:学会参加費(オンライン参加費可)、旅費(往復交通費、日当、宿泊費等)

- ※補助対象期間内での応募は、1人につき1回とする。
- ※他の研究費等と併せての利用が可能である。
- ※オンライン開催での学会参加の場合、旅費は補助対象外となる。

5 応募方法

希望者は、以下の書類をジェンダー協働推進室へ提出すること。

- (1) 申請書(指定 Forms) https://forms.office.com/r/Pswatm4xu0 ※「研究発表の概要」については、日本語で記入すること。
- (2) 学会のパンフレット(写)等で、以下ア~エを含むこと。

ア 学会名称

- イ 開催期間
- ウ 申請者発表の内容及びスケジュール
- エ 表紙及び奥付
- (3) 学会参加費の明細書(金額内訳が確認可能なもの)
- (4) 旅行日程表(任意様式)
- (5) フライトスケジュールが記載された航空券の見積書(写)又は旅費の目安がわかるもの(金額内訳の確認が可能なもの)。補助対象経費を支払い済みの場合は請求書等(写)
- (6) 過去3年間の研究業績調書
- (7) その他 必要に応じて追加書類の提出を依頼する場合がある。
- 6 申請書類等提出日時

令和6年12月16日(月)午後5時

7 選考方法

申請書類をもとに、ジェンダー協働推進室会議において以下(1)から(5)を総合的に判断し、決定する。

- (1) 発表学会の学会誌における査読の有無、学会発表での形態、発表学会の会員数等
- (2) ジェンダー協働推進室が主催する事業への参加・協力等の実績
- (3) 本事業趣旨から優先順位は、助教、講師、准教授とする。
- (4) 申請多数の場合には機会の平等性を期すため、過年度の同事業の未採択者を優先とする。

(5) 申請書に記載された、大学運営に関するこれまでの貢献や大学運営への展望

8 選考結果

選考結果については、速やかに所属部局長及び申請者本人へ通知をおこなう。 なお通知は、令和7年1月中旬頃を予定している。

9 決定後の手続

- (1) 申請者の所属部局を通して、通常の出張に係る事務手続きをおこない、出張後、申請者の所属部局へ予算を追加配分する。
- (2) 出張終了後1か月以内に、①報告書(指定 Forms) ②補助経費に該当する領収証(写)、③学会 出張を確認できる書類等をジェンダー協働推進室へ提出すること。

10 留意事項

- (1) 申請書提出後に、申請内容を変更することは原則認められない。
- (2)本事業利用決定者は、次年度以降、ジェンダー協働推進室が企画する広報誌への寄稿や各種事業へ協力すること。

【問い合わせ先】

ジェンダー協働推進室 長嶺・西平 T E L: 098-895-8675 (内線: 8675・2675)

E-Mail: gender@acs.u-ryukyu.ac.jp